平成28年度 下水道事業会計決算の概要

資料2

(1) 経営収支(税抜額)

(単位:億円)

_	<u> </u>				7.1	元1次6县/				(単位:18円)
`	\		ı⊽	分		平成28年度	平成27年度	決 算	対 比	
I	頁	目	<u>^</u>	_л _		決算	決算	、差、引。、	伸び率(%)	主な増減理由
				_	\	(1)	(2)	(3) = (1) - (2)	$(3)/(2) \times 10$	0
	下	水	道 使	用	料	188. 2	188. 8	▲ 0.6	▲ 0.	3 172,654千㎡→172,195千㎡ △459千㎡
		·般会計	からの	の補貝	力金	44. 7	44. 5	0. 2	0.	4 中突堤・小野浜ポンプ場の供用開始等に伴う雨水資本 費の増+0.5億円、臨特債支払利息の減 △0.3億円
収	長	: 期前	受:	金 戻	入	102. 2	101. 6	0. 6	0.	6 償却対象資産の増による(中突堤・小野浜ポンプ場の 供用開始 +1.4億円)
益	そ	·	他	収	益	4. 0	4. 1	▲ 0.1	▲ 2.	4
	特	別	;	利	益	10. 2	10. 9	▲ 0.7	▲ 6.	補助金カット分の返還 4 H27年度 9億円 H28年度 9億円〔注2〕
		合	計	(A)		349. 3	349. 9	▲ 0.6	A 0. 2	2
	維	持	管	理	費	83. 2	85. 8	▲ 2.6	▲ 3. (
		人	件		費	23. 4	24. 7	▲ 1.3	▲ 5. 3	3 退職手当の減 △1.5億円
		物	件		費	59. 8	61.1	▲ 1.3	▲ 2.	1 処理場費 電気使用料の減 △0.5億円
費	資	:	本		費	252. 1	250. 4	1. 7	0.	
用		減価	償去	即費	等	221. 9	217. 7	4. 2		償却対象資産の増(中突堤ポンプ場雨水ポンプ機械設 9 備0.4億円、中突堤ポンプ場放流渠築造工事0.4億円、 西部消化ガス発電0.3億円)
		支	7	利	息	30. 2	32. 7	▲ 2.5	▲ 7.	う 平均利率の低下による減 2.16→2.04% 市債残高の減 1,512.3→1,476.8億円 △35.6億円
	特	別	1	損	失	1. 5	1.9	▲ 0.4	▲ 21.	1 過年度損益修正損の減 △0.3億円
		合	計	(B)		336. 8	338. 1	▲ 1.3	▲ 0.	4
当年	年度	を損益(C)=(A)-(B)	12. 5	11. 8	0. 7	_	-
前台	年月	度末 累	積 損	益(D)	11.8	0.0	_	_	-
その 変		也の未処 動 額			金 (_	_	_	_	
当 (F	年)=	度 =(C)	累 積 +(D	i 損)+(益 E)	24. 3	11. 8	_	_	-
資 :	本類	剰余金	処分	額(G)	_	_	_	_	-
利	益類	剰余金	処 分	額(H)	_	_	_	_	-
		F度繰起 ()=(F)				24. 3	11.8	_	_	_

[[]注1] 「下水道使用料」には、民間社会福祉施設等の減免に対する一般会計補助金を含む。

[[]注2] 平成28年度末の残高は16億円となっている。(平成8~10年度カット額153億円)

[参考1]

経営収支(税抜額) [平成28年度予算・決算比較]

(単位:億円)

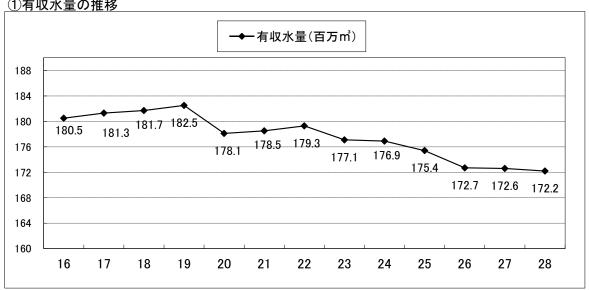
	540人(忧极缺)(干点	以20十段了异	777720177		(辛四. 18日)
Ŋ	区分	平成28年度 決算 (1)	平成28年度 予算 (2)	差 引 (3)=(1)-(2)	主な増減理由
	下水道使用料	188. 2	188. 4	▲ 0.2	有収水量の減 〔注 1〕
	一般会計からの補助金	44. 7	47. 8	▲ 3.1	
収	長期前受金戻入	102. 2	103. 0	▲ 0.8	
益	その他収益	4. 0	4. 4	▲ 0.4	
	特 別 利 益	10. 2	1. 0	9. 2	補助金カット分の返還金〔注2〕 1億円→9億円(+8億円)
	合 計(A)	349. 3	344. 6	4. 7	
	維持管理費	83. 2	92. 9	▲ 9.7	
	人 件 費	23. 4	26. 1	▲ 2.7	
	物件費	59. 8	66. 8	▲ 7.0	電気代、修繕費の減
費	資 本 費	252. 1	255. 6	▲ 3.5	
用	減価償却費等	221. 9	223. 0	▲ 1.1	
	支 払 利 息	30. 2	32. 6	▲ 2.4	起債発行額の減 発行利率の減
	特 別 損 失	1. 5	1.8	▲ 0.3	
	合 計(B)	336. 8	350. 3	▲ 13.5	
当年	∓度損益(C)=(A)−(B)	12. 5	▲ 5.7	18. 2	
前4	F 度 末 累 積 損 益(D)	11. 8	11.8	_	
その 変)他の未処分利益剰余金 動 額 (E)	_	_	_	
当 (F	年 度 累 積 損 益)=(C)+(D)+(E)	24. 3	6. 1	_	
資ス	▶ 剰 余 金 処 分 額(G)	_	_	_	
利者	益剰余金処分額(H)	_	_	_	
	年度繰越未処理欠損金 (F)=(C)+(D)+(E)	24. 3	_	_	
7 13	- 1 〕 「下水道使田料」		ᄉᇶᆈᄷᇌᄷ	のはないせき	る一般会計補助会を含む

[〔]注1〕 「下水道使用料」には、民間社会福祉施設等の減免に対する一般会計補助金を含む。

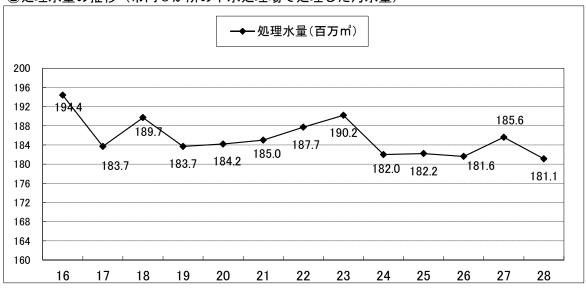
[[]注2] 平成28年度末の残高は16億円となっている。(平成8~10年度カット額153億円)

(2)業務量の推移

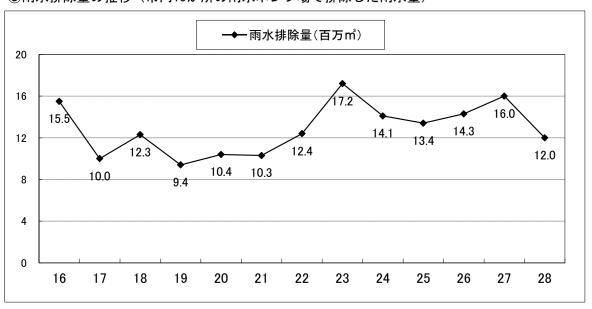
①有収水量の推移



②処理水量の推移(市内6か所の下水処理場で処理した汚水量)



③雨水排除量の推移(市内15か所の雨水ポンプ場で排除した雨水量)



(3) 資本的収支(税込額)

	_			7	平成28年度	平成27年度	決算	対 比
項	Į	目	区 	分 <u>/</u>	決算 (1)	決算 (2)	差 引 (3)=(1)-(2)	伸び率(%) (3)/(2)×100
	企	業		債	71. 3	52. 4	18. 9	36. 1
u	国	庫 支	出	金	43. 2	36. 4	6.8	18. 7
収	他	会計から	の繰り	入 金	5. 0	5. 4	▲ 0.4	▲ 7.4
	財	産	収	入	0. 2	0. 2	0. 0	0.0
 入	基	金繰	入	金	22. 0	0. 0	22. 0	皆増
	雑	収		入	6. 0	22. 6	▲ 16.6	▲ 73.5
		合 計	(A)		147. 7	117. 0	30. 7	26. 2
	建	設改	良	費	159. 9	137. 0	22. 9	16. 7
		処 理 場	建設	、費	33. 9	15. 0	18. 9	126. 0
		ポンプ増	易建言	2 費	4. 8	12. 5	▲ 7.7	▲ 61.6
支		汚水幹枝	線布	设 費	57. 5	40. 1	17. 4	43. 4
		雨水幹枝	線布	没 費	18. 0	25. 8	▲ 7.8	▲ 30.2
		流域下水	道事	業 費	1. 3	1. 4	▲ 0.1	▲ 7.1
出		処理施設	等 整 信	備 費	44. 4	42. 2	2. 2	5. 2
	基	金 へ の	積立	金	3. 3	20. 3	▲ 17. 0	▲ 83.7
	企	業債	償 還	金	119.8	87. 9	31.9	36. 3
		合 計	(B)		283. 0	245. 2	37. 8	15. 4
収支	乏差	引(C) = (,	A) – (в)	▲ 135. 3	▲ 128. 2	▲ 7.1	_

(単位:億円)

[注]資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額135.3億円は、損益勘定留保資金等 (減価償却費など現金支出を伴わない費用の合計額)で補てんした。

[参 考 2] 平成28年度末神戸市下水道事業会計貸借対照表

(単位:百万円)

			借		方					貸	方	<u> </u>
資	産	の部					負	債	の	部		
固	定	資 産	61	15, 524			固	定	負	債	137, 086	
		有形	固定資産	60	4, 051				企	業	債	134, 040
			土		地	54, 881			引	当	金	2, 757
			建		物	47, 612			その	の他固	定負債	289
			建物(寸 属 討	设 備	8, 040	流	動	負	債	15, 061	
			構	築	物	794, 855			企	業	債	8, 788
			機械	及び装	き 置	164, 961			未	払	金	6, 004
			車 両	運 搬	具	124			預	IJ	金等	21
			工具器	具及び	備品	2, 692			引	当	金	248
			建設	仮 勘	定	12, 218	繰	延	収	益	230, 569	
			減 価 償	却累	計 額	▲ 481, 332			長	期前	受 金	474, 410
		無形	固定資産		2, 284				収:	益化累	引 額	▲ 243, 841
			施 設	利 用	権	2, 277	資	本	の	部		
			電 話	加入	権	7	資	本	<u> </u>	金	118, 261	
		投	資	:	9, 189				自	己資	本 金	118, 261
			基		金	9, 044	剰	弁	₹	金	146, 101	
			敷		金	5			資	本 剰	余 金 143,677	1
			出え	h	金	139				国	庫 補 助 金	48, 186
			そ の	他 投	資	1				他	会 計 繰 入 金	16
			破 産 更	生債	権 等	38				エ	事 負 担 金	70, 964
			貸 倒	引 当	金	▲38				受	贈財産評価額	į 832
流	動	資 産	3	1, 554						そ	の他資本剰余金	23, 679
		現 金	預金	:		24, 736			利	益剰	余 金 2,424	ļ
		未	収 金			6, 814				当	年度未処分利益剰余金	2, 424
		貯	蔵 品	1		1						
		その他	流動資産			3						
合			計	•		647, 078	合				計	647, 078

指標の達成状況

下表に示す通り、現時点で達成された指標はないが、計画期間 5 ヵ年のうち、1 ヵ年が経過したところであり、今後の施策指標達成に向けて努めてまいりたい。

基本方針	施策	指標	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成32年度末 (目標)	備考
		汚水管きょの 再構築(耐震 化)済みエリア 内の昼間人口	15 万人	17 万人 (+2 万人) 事業実施中 *	33 万人	※H28 予算事業(H29 へ繰越)が全て完了 した場合、18万人となる。
安適生会支に大きないでではいる。	膨大なストックの改築更新	処理場の 改築更新率	20. 5%	20. 5% (十0%) 事業実施中 *	33. 1%	・東灘(本場) ・垂水(東系) → ・垂水(東系) 増設 ・西部(北系) ※西部処理場に着手しており、完成後、効果計上。 (算出式) 改築済の施設能力(m³/日) 施設の現有能力(m³/日)
又んまり。	改築に併せた施設の耐震化	地震時にも必要 最低限の機能が 確保されている 処理場	1 処理場	2 処理場 (+1 処理場)	3 処理場	・垂水(東系) ・垂水(東系)増設 ・西部(北系) ・玉津 必要最低限の機能:揚排水 簡易沈殿・消毒機能 ※一部の系列で機能が確保できている 処理場を含む
浸水に強 い安全な	浸水対策事業の 促進	計画期間中に 整備する 排水区域面積	_	0ha (+0ha) 事業実施中 *	130ha	※H28 予算事業(H29 へ繰越)が全て完了 した場合、17.2haの整備が完了する。
まちづく りを進め ます。	改築に併せた 施設の能力増強	雨水管きょの 改修延長	_	0km (十0km) 事業実施中*	25km	・5km/年 × 5年 (補修、改築、耐震化を含む) ※H28 予算事業(H29 へ繰越)が全て完了 した場合、5.6kmの整備が完了する。
健全な水環型社会に	高度処理の導入	高度処理を 実施している 処理場	24. 5%	24. 5% (+0%) 事業実施中 [※]	36. 7%	・PⅠ ・鈴蘭台 ・玉津 ・垂水(東系) ・垂水(東系) ・乗濼(分場) ・東濼(分場) ・西部(北系) ※西部処理場に着手しており、完成後、効果計上。 (算出式) 高度処理を実施済の施設能力(m³/日) 施設の現有能力(m³/日)
の実現に 貢献しま す。	資源・エネルギ 一の有効活用	消化ガス 有効利用率	70%	78% (+8%)	84%	・東灘 ・垂水 ・西部 ・玉津
	C O ₂削減の 取組み	下水道事業 に係る 電力使用量	89, 200 (千 KWh/年)	87, 700 (千 KWh/年) (-1, 500 (千 KWh/年))	82, 600 (千 KWh/年)	・省エネ機器、バイオガス発電などの創 エネ技術の導入を図ることで電力使用 量を削減
持続可能 なアービス せ を 提供 ます。	経営基盤の強化	単年度収支		+12.5 億円	単年度収支の 均衡	

進捗状況について
[こうベアクアプラン2020]
닌
補足資料)

次々期計画期間

アクアプラン2015計画期間 こうベアクアプラン2020計画期間

							-		-	İ	
其 本 本	吞	業庫田井	2011 2012 2013 2014 20	2015 2016 2017 2018	2019 2020	2021 20	2022 2023	2024	2025 2	2026~2030	2031~
3			H23 H24 H25 H26 H;	H27 H28 H29 H30) H31 H32	H33	H34 H35	H36	H37	H38~42	H43∼
		汚水管きょの改築更新	125km / 5年			225km /	1/5年	-			
		西部処理場の改築更新	北条	系 50,000m3 / 目			華	80,000m3 / E	3/日		
	膨大なストックの改築目鉄	垂水処理場の整備		東系(設備) 36	36,250m3 / 日						
安心で快適な市民生活と社会活動を支えます。	ほんやくこくのみ米欠ぎ	ポートアイランド処理場の改築更新		2系(設備)	庸) 12,000m3 /						
		東灘処理場の改築更新				最初	最初沈殿池	・分場の改築更新	.築更新		
		その他施設の改築更新		処理場・ポンプ場	-	設備の改築更新					
	改築に併せた施設の耐震化	下水道施設の耐震化		(管きよ・処理場・ポンプ場の耐震化	の耐震化	-	 			
		西河原地区の浸水対策		西河原ポンプ場・雨水幹線の整備		※1号幹線(シールド)は、平成31年度供用(予定)	*)は、平成31	1年度供用(-	予定)		
		三宮南地区の浸水対策	中突堤ポンブ場・小野浜ポンプ場・雨水幹線の整備	パンプ場・雨水幹線の整	=						
	温水対 等事業の 促進	長田南部地区の浸水対策	南駒栄ポンプ場・遮集幹線・雨水幹線の整備	ほ・雨水幹線の整備							
浸水に強い安全なまちづくりを 進めます。		和田岬地区の浸水対策	雨水幹線の整備								
	改築に併せた施設の能力増強	魚崎ポンプ場の改築更新		ポンプ場の改築更新 ※	※第1期完了: 平成38 年度末(予定)、第2期完了: 平成44年度末(予定)	年度末(予定)、第2期完了	7:平成44年]	度末(予定)		
		宇治川ポンプ場(雨水)の改築更新			ポンプ	場の改築更新	更新	-			
		市街地の浸水対策		<u>u</u>	雨水幹線等の整	靊					
		玉津処理場 こうペパイオガス活用設備									
健全な水環境と循環型社会の 実現に貢献します。	資源の有効利用	こうべ再生リンの有効利用	_	実証試験	実証試験、市内農業による有効利用拡大	る有効利	用拡大				
		下水熱利用の導入		ポーンシャン	ポテンシャルマップの作成、	民間事業者の支援	者の支援		١	ı	
市民に見える下水道を目指しま す。	広報プロモーションの充実 水・インフラ支援による国際貢献	水環境フェア、アクアサポーター制度の実施、国際貢献		本験型広報の実施、効果的な広報プロモーションの展開	、効果的な広報	プロモーシ	ョンの展開				
持続可能な下水道サービスを提供します。	経営基盤の強化	中部処理場の跡地活用による収入確保	施設撤去、跡地活用検討			跡中	跡地活用				
				大阪湾流域別下水道整備総合計画	首整備総合計画		-				
				神戸づくりの指針(市マスター	マスタープラン)		-				
	明海斗面人口插在分	, the state of the	神戸2015ビジョン	神戸2020ビジョン	ジョン						
	対年三回の口に	<u> </u>	神戸市行財政改革2015	神戸市行財政改革2020	(改革2020						
			- 1	新·環境基本計画							
			第7次水質総量規制				_				